

序論

アメリカでは、決してあきらめないように教えられてきました。

アメリカ人として、私たちは内面化することに問題があります

一方では、

他方では、

ビル・クリントン元大統領

当時、それは国家がその力を結集しているように思われました

このような教え込みとキリスト教的霊性の成長に関する問題：

霊的な文脈における明け渡しの意味

- マタイ 6:25

2.

- マタイ 11:28-29

3.

- ペリピ 2:6-7

これらの聖句を内面化することが難しいのは、

明け渡しの言葉

責任を明け渡すこと

自分自身を作り上げる務めを明け渡すこと

私たちの身体と才能を明け渡すこと _____

成功という観点で考えることの問題:

まとめ

- マタイ 10:38-39 _____

キリストとともに旅を始めた私たちは皆、始めました _____

パウロはローマ 12:1で最もよく述べています - _____

使徒 2:37-38 - _____

洗礼: _____

討論の質問

1. アメリカにおける決してやめないという文化的価値観は、神の御心に明け渡すというキリスト教の原則とどのように対照的ですか?

2. 特に日々の苦 strugglesみや不安に重荷を負っているとき、神に明け渡すことは、私たちの個人的な生活と霊的な生活をどのように改善できますか?

3. ローマ 12:1に述べられているように、自分自身を生きた供え物としてささげるとはどういう意味ですか。また、この概念を日常生活でどのように適用できますか?
